

十分な車間距離をとりましょう

路面が乾燥していてタイヤが新しい場合は、100km/時では約100m、80km/時では約80mの車間距離をとる必要があります。また、路面が雨に濡れていたり、タイヤがすり減っている場合には、この約2倍程度の車間距離が必要とされています。なお、雨天時の死亡事故の発生率は、晴天時の約3倍。何らかの原因で前車が急停止してもこれに追突しないよう、十分な車間距離をとりましょう。



インターチェンジやサービスエリア等から本線へ合流する場合にも、前車との距離をとり、スムーズな合流を心がけましょう。

